



昭和学園高等学校 花月会

同窓会だより

同窓会だより
第84回卒業式
令和6年2月28日
同窓会花月会



スクールバス



花月寮



ここにも思い出がいっぱい

同窓会員の皆様へ



会長
石井裕子

第84回卒業式を迎えられた卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。皆さんは卒業と同時に昭和学園高等学校同窓会「花月会」に入会していただくこととなります。

さて、同窓会はコミュニティサイト「ピキタ」を開設して、同窓生同士の情報交換がすすむことを願っています。皆さんも是非とも会員登録をお願いします。時々同窓会の動向を見てください。また卒業の記念に「同窓会だより」を配布します。先輩方の活躍等を知っていただきたいと思います。皆さんからの情報もお知らせ下さい。

また、毎年9月には総会を開催しています。来年度は学園創立85周年となり、同窓会では9月7日(土)10時からマリエールオークパインに於いて記念総会を開催します。皆さん是非参加してください。お会いできることを楽しみにしています。

皆さんの長い人生の中では思いがけない事がおきて大変なこともあると思いますが、高校で学んだことを心の糧にこれからの人生を自信持って歩んでいって下さい。

皆さんの幸せを心から願っています。

卒業生の皆様 同窓会入会おめでとうございます



同窓生からの
メッセージ

石井小夜子

(旧姓・小野)
昭和29年度卒 普通科

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。併せて同窓会「花月会」への入会もおめでとうございます。心から歓迎いたします。

さて、皆さんはどんな高校生活を過ごされたでしょうか。私は昭和29年に当時の昭和女子高校を卒業いたしました。高校生活を振り返ると陸上競技に明け暮れていたことを思い出します。子供の頃から足が速く高校でも国体にも出場するほどでした。当時の高山校長先生が「貴女が走るのを見るのが楽しみ」と言ってくださり、活躍をとて喜んでくださったこと、また市から陸上のシューズを買ってもらったことなどを今でも覚えています。

私が皆さんに一番お伝えしたいのは、昭和学園の卒業生であることに誇りと自信を持ってこれからの人生を歩いて行って欲しいということです。毎年目的をもって多くの後輩たちが入学してくると聞きます。大変うれしく誇らしく思います。どうぞ皆さんの未来に幸多かれと心よりお祈りいたします。



昨年12月に、石井さんの日頃の社会活動に対して大分県知事より「明るい青年賞」を授与されました。おめでとうございます。

Bikita会員クローズアップ



前生徒会長
佐藤 ちよ乃

令和4年度卒
看護学科基礎課程
(看護学科専門課程在籍)

「伝えること」

こんにちは。看護学科19期生の佐藤ちよ乃です。専攻科に進級し、もうすぐ一年が経ちます。高校生の自分と今の自分を比べると、自分の思いを言葉にして相手に伝える力が伸びているのではないかと思います。

私が考える「伝える上で大切なこと」は、必要な情報を正確に相手に伝える力と、自分が考えていることを相手に伝える力の両方を持っていることです。学生であるうちは特に後者の力が重要だと思っています。自分の思いを伝えることは、日頃からやっていないといざというときにもできないからです。先生や友人、先輩や後輩そして家族といった話しやすい人が身近にいる今、その力を育てていきたいです。

思いや気持ちは、自分から伝えなければ相手には分かりません。私自身、まだ自分の思いをうまく言えないことが多いです。そのため、まずは「ありがとう」などの自分が言いやすい言葉を相手に言うようにしています。そうして、伝えることのハードルを下げ、円滑なコミュニケーションがとれるよう、これからも頑張ります。



他の同窓生も活躍しています。
こちらのQRコードからご覧になれます→

活躍する同窓生

済生会まほろば訪問看護ステーション



長谷 あけみ

(旧姓・深町)
昭和58年度卒 衛生看護科

◀左から
竹内 佳美(旧姓・日野) 平成7年度卒 衛生看護専攻科
長谷あけみ(旧姓・深町) 昭和58年度卒 衛生看護科
長尾くるみ(旧姓・原) 平成7年度卒 衛生看護専攻科

看護師となり、40年が経とうとしています。現在は、訪問看護師として看護職の集大成を迎えています。

学生時代は、勉強とソフトボールの日々でした。勉強は得意な方ではありませんでした。毎日午後4時まで授業を受け、その後グラウンドで汗を流しました。部活の合宿所から病院実習にも行きました。その時は、送迎のバスが自宅の前を通るため母親が毎朝お弁当を渡してくれたことを思い出します。支えてくれた両親には感謝しかありません。

両親をはじめ、多くの人に支えられて今があります。中には、患者さん、家族の方々があります。提供した看護が良かったのか、寄り添うことができたのか悩みながら関わってきました。経験を積んだ今でも悩む毎日です。一人ではなく、職場の先輩・同僚などと一緒に悩み、それが人として看護師としての成長に繋がったと思います。私を支えてくれているみなさんに感謝です。

私は、「済生会まほろば訪問看護ステーション」で働いています。【安心・笑顔・共生・住み慣れた場所であなたらしく生きることを支えます】を理念に、4名のスタッフで訪問看護とリハビリを提供しています。訪問看護に携わって感じたことは、利用者さんの表情の違いです。在宅では明るく笑顔で生き生きとした姿を看ることができます。これぞ訪問看護の醍醐味です。初めての訪問看護で不安はありますが頑張っていこうと思っています。

これからも、地域の方々、住み慣れた場所で過ごすことができるように支援していきます。

認定こども園みのり



由迫 望

(旧姓・市村)
平成10年度卒
調理科

江藤 佑樹

平成11年度卒
調理科



私たちの働く「認定こども園みのり」は、昭和学園高等学校の対岸沿いに位置し、目の前に花月川が流れ、慈眼山、日田神社が近くにあり、四季折々の自然を感じながら子どもたちと過ごしています。

1974年に昭和学園高等学校初代校長、高山静思先生が当園を設立しました。昭和学園と同じ、真宗大谷派の教えを取り入れた保育を行い、「ともに生き、ともに育ちあう」を保育目標とし、保護者が安心して子育てできるように支えるとともに、保護者と一緒に子育てを行う保育を実践しています。

卒園児も1400人を超え、来年で設立50周年を迎えます。現在35名のスタッフ(内8名の卒業生)で、子どもたちの保育、看護、給食の面をサポートしています。

3年前から昭和学園のグラウンドをお借りして、運動会をさせていただいています。リハーサルの時には、演技が終わると授業が終わった生徒のみなさんが子どもたちに拍手をくださいます。子どもたちが本当に嬉しい表情をするんです。ありがとうございます。

そして、毎年4月になると、必ず「昭和学園に入学しました」と挨拶に来てくれる卒園児がいます。「私達の後輩になるんだな」と不思議なご縁を感じながら日々保育を頑張っています。

認定こども園みのり 卒業生一同

昨年、布地の輸入販売を中心に手がける事業所「アンカラ Tamo」を立ち上げた小関初美さんをご紹介します。



小関 初美

(旧姓・江島)

昭和57年度卒 家政科

日田の竹箆から始まった
ナイジェリア布との交流

素敵な同窓生

私は昭和女子高校卒業後、日田で働き結婚して子育てを終えました。子供が大学生のときに、息子の様子を見る為と逆に日田の様子を見る為SNSを始め写真を投稿するようになりました。その写真が日本好きのナイジェリアの大学生の目に留まりました。彼は恐る恐る私にコメントを入れて来ました。「日本のお箸で食べてみたい」と言うのです。

私はその時、竹箆を大量に持っていたので彼がいる大学に竹箆を送りました。それから半年以上経った時、彼からプレスレットと現地のインスタント麺が送られて来ました。



私たち日本人から見ればおもちゃみたいなプレスレットでしたが、それを包んでいた布は子供の頃明治生まれのおばあちゃんの引き出しを開いた時の感慨を覚えたのです。

その布に興味を持った私は「日本に送ってください」とお願いし交流が始まりました。

その後、私のSNSを知った龍谷大学教授から、アフリカプリントに詳しい京都工芸繊維大学の教授を紹介され、かつて日本がODA活動でナイジェリアにテキスタイル工場を作り、アフリカ各国にアフリカプリントを流通させ、ナイジェリア経済を支えていた事を知りました。1985年のナイジェリアのクーデターで日本は撤退、その後ナイジェリア国内の経済は汚職や貧困差が激しくなり、その経済の要だったテキスタイルも廃れてしまったのです。

私は遠く離れた西アフリカの布地のルーツが日本の10大紡績会社が結集して作り出した事を日本中の人に広めたいと、布地だけではなく浴衣やバックなどにして展示会を行っています。またナイジェリアの人には日本の作品を紹介し、その歴史を含め自国のテキスタイルに誇りを持つように活動を行っています。更に日本で学びたいと言う学生の力になればと、大学と情報共有し奨学金申請等の情報をナイジェリアに送っています。

*高校時代は剣道一筋で活躍していた小関さん。いつも前向きにバイタリティに溢れた姿は私たち同窓生の憧れです。同窓会役員としても協力いただいています。

日田市内のスポーツジムでベテランインストラクターとして活躍している樋口さおりさんをご紹介します。



樋口 さおり

(旧姓・佐藤)

平成17年度卒 福祉科

福祉科で学んだ知識と
バスケットを通して感じ
学んだこと

福祉科を卒業し17年が経ち、現在は五反田病院併設のMedical Fitness Rebornのジムトレーナー兼ヨガインストラクターとして勤務しています。

約15年前にスポーツジムで働ききっかけになったのは、学生の頃からずっと続けていたバスケットでした。高校卒業後、福岡の専門学校に進学し、同時にバスケットの社会人クラブチームに所属しました。そこで、体づくりの大切さを改めて感じました。現在は福祉科で学んだ知識と、バスケットを通して感じ学んだことを生かし、引き締めやパフォーマンス向上の為の若年層の体づくりから、健康寿命を延ばす為の高齢者の筋トレ、一人一人のなりたい体に向けて、運動のサポートを行っています。

また、ヨガインストラクターとしてレッスンやパーソナルトレーニングも合わせて行っており、様々な方の健康や理想の体づくりのお手伝いができ、とてもやりがいのある仕事であり、好きなことを仕事にできています。

学生時代は決して、いい生徒ではなく…むしろ手のかかる生徒だったと思います。今の私があるのは担任の先生や顧問の先生のお陰です。先生方への恩返しのため、これからも関わる全ての方に健康と笑顔を届けていきたいと思っています。

*ヒーリングのレッスンを受講してみました。一児の母とは思えないほどスレンダーで柔軟な体とやさしい笑顔にレッスンは予約でいっぱいです。的確な指導も魅力です。活躍を応援しています。



創立85周年記念総会のご案内

日時 令和6年9月7日(土曜日) 10時～
会場 マリエールオークパイン(昭和学校横)

学園創立85年を記念して5年に一度の記念総会を開催いたします。今回は「部活動」をテーマに同窓生や在校生の発表の場として沢山のイベントを行います。

総会のあと、恩師で前同窓会会長の森山秀子先生と世界的に活躍しているステンドグラス作家のカジワラ邦氏の講演会を行います。

講演会のあと、恩師をお招きして懇親会を予定しています。

同窓生には4月以降に往復はがきの案内状をお送りいたします。クラスメートに声を掛け合ってください、たくさんの方の参加をお待ちしています。どうぞよろしくお願いいたします。

沢山のご参加
お待ちしております

櫻木 信知

平成23年度卒 普通科特進コース



早いもので卒業して12年が経ちます。高校時代ずっと坊主頭だったことを思い出します。懐かしさと同時に、今ここに在るのはお世話になった先生方や同窓生の皆さんのお陰だったと実感しております。皆さんはどんな高校生活を歩まれましたか？その頃を思い出しながら先生方と、そして先輩、後輩、同級生の皆さんとゆっくり食事をしながら、お話しできたらと思います。沢山のご参加お待ちしております。

令和5年度 総会の 紹介



同窓会総会
石井裕子会長 挨拶

活躍する同窓生をお招きして



**私の歩いた道
—ひとつひとつの出会いより—**
職道グループ食品加工組合理事 渡邊晃子氏

子供の頃からの思い出を通して、出会いの大切さをたくさんの方の教訓と共にお話しいただきました。同窓生一同感動しました。



右から 1年時の担任 森山秀子先生と
2・3年時の担任 松尾アキヨ先生から
感謝の言葉と花束贈呈。



左から 草野浩輔理事長補佐
講師の渡邊晃子氏
魚形幸助校長

生徒発表

普通科 製菓衛生師コース 同好会の活動

製菓衛生師の資格を目指した授業や実習風景をわかりやすく説明してくれました。

また同好会活動では地域の行事に参加したり、校内販売で美味しいお菓子を提供しているそうです。
発表後には「全国 高校生スイーツレシピ+フォトチャレンジ」で受賞したお菓子を全員に配っていただきました。



令和5年度 役員会の報告

第1回 花月会役員会

- ◎日時：6月3日(土) 10:00～
- ◎会場：会議室
- ◎内容：①会計報告 ②活動報告 ③会則、内規の審議
④役員異動について ⑤同窓会総会に向けて
⑥創立85周年記念総会について

年2回の役員会では今年行われる記念総会に向けて活発な意見が飛び交いました。また、役員会以外にも「準備委員会」を開催し、同窓生である教職員の先生方と記念総会の成功を誓い合いました。

第2回 花月会役員会

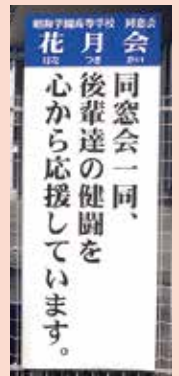
- ◎日時：11月18日(土) 10:00～
- ◎会場：会議室
- ◎内容：①同窓会総会の反省
②創立85周年記念総会について
③同窓会だよりについて
④令和6年度に向けて



後輩達の健闘を 心から応援しています。

同窓会 花月会一同

今年度も同窓会はクラブ活動支援事業の一環として全国大会出場クラブにお祝いの立看板を贈ることにいたしました。今年は、バドミントン部、バトン部、詩吟部、吹奏楽部、総合スポーツ(実践空手)でした。バトン部は、カラーガード部門と、吹奏楽部と合同でマーチングステージで出場。全国大会出場おめでとうございます。心から応援しています。看板は、近日中に校門横に設置予定です。みなさん、ご覧になってください。



令和5年度 同窓会クラス役員を紹介します

1組 大町 奈央 永岡 乃亜	2組 秋月 弘喜 宮崎 塔子
3組 朝倉 大夢 坂本 羽桜	4組 池部 琴衣 中嶋 梨乃
5組 北里 優英 島崎 芹奈	6組 長尾 優真 増本 陽暖
7組 古賀 晴菜 古閑 姫菜	8組 小笠原啓修 権藤 瑠奈

横のつながりを大切に同窓会を盛り上げてください

同窓会事務局より



総会記念写真

昭和学園高等学校のホームページとは別に同窓生の交流の場としてコミュニティサイト「Bikita」(ビキタ)を開設

学校ホームページからリンクすることができますので、学校の近況と合わせて同窓会開催の案内板や近況報告の場所として広く皆様に活用していただきたいと思います。

「必ず会員登録をしてください」

住所氏名など変更になった場合など簡単に再登録ができます。

同窓会からのお知らせが一人ひとりに確実に届きます。

卒業された方が登録をするにはIDが必要ですが、事務局に連絡していただければ1週間程度でお渡しできます。お気軽にお声掛けください。